

2025 年 12 月 1 日

## 「日本の救急医の生成 AI の利用実態と課題認識に関する研究」

### 1. 研究の対象

以下のすべてに該当する方を対象とします。

1. 第 53 回日本救急医学会学術集会（2025 年）に参加された医師の方
2. 救急医（または救急科研修医）として勤務している方
3. 学会期間中に実施された匿名アンケートに回答された方  
(患者さんを対象とする研究ではありません。)

### 2. 研究目的・方法

#### 「目的」

日本の救急医が、生成 AI（ChatGPT 等）をどの程度・どのような目的で使用しているか、および使用にあたって抱えている課題を明らかにし、救急医療領域における安全な生成 AI 活用の基礎資料を得ることを目的とします。

#### 「方法」

1. 第 53 回日本救急医学会学術集会期間中(2025 年 6 月 8 日～2025 年 8 月 24 日)に実施された、救急医を対象としたウェブアンケート（匿名）を利用します。
2. 回答内容（属性、AI の利用経験、利用頻度、利用目的、課題の自由記述等）を統計学的に解析します。
3. 自由記述については質的に分類し、頻度を算出します。
4. 救急医の年齢と、生成 AI をどのくらい使っているかの関係を調べるために、年齢ごとの傾向を比較できる統計解析を行います。

「研究期間」 2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日

### **3. 研究に用いる情報の種類**

※すべて匿名化されたアンケート情報であり、個人が特定できる情報は一切含みません。

1. 回答者属性（年齢、性別、医師年次/臨床経験年数）
2. 生成AIの使用経験と頻度（毎日・毎週・毎月・それ未満）
3. 使用目的（私的利用、学術活動支援、教育・研修補助、業務効率化、臨床判断補助）
4. 毎月AIに払っている月額費用概算
5. 利用サービス名
6. 生成AIに感じる課題（自由記述）

### **4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

#### **連絡先**

大阪市住吉区万代東 3-1-56  
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科  
研究責任者：岡田 直己（診療主任）  
研究分担者：藤見 聰（主任部長）  
代表 TEL：06-6692-1201（内線 7160）